

ひるがり



西脇市消防団第二分団(津万地区)の今

西脇市消防団第二分団長 高瀬有悟

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。また、火災・地震などの災害発生時には、住民の生命・身体・財産を守るため、様々な現場に出動する必要があります。さらに、本来の任務とは別に、地域の行事に協力し警備や交通整理に当たることもあります。



2025年実践操法大会 小型動力ポンプ部
準優勝 坂本部(坂本・蒲江・大野合同チーム)

●「西脇市消防団第二分団」の現状 (人)

部門	部名	定員	部員数	内機能別団員
消防ポンプ自動車	下戸田部	20	20	0
	嶋部	20	16	0
小型動力ポンプ積載車	上野部	12	14	3
	大野部	12	9	3
	津万上戸田部	12	12	0
	坂本部	12	9	0
	寺内部	12	11	0
	大垣内西嶋部	12	11	0
合計	9部	126	113	7

(正副分団長含む)

*消防団員の他に、津万地区全体で38人の消防協力員が消防活動に協力いただいています。

近年、入団希望者の激減で人員確保が困難になり、また団員の高齢化が進むなど、団員一人一人の負担が増えています。そこで、消防団員の負担を軽減するため、火災などの災害発生時以外の消防団活動の見直しや、操法訓練の軽減、また分団組織を再編し最適化することを、津万地区区長会と共に議論し、対策を検討しています。

気候変動に伴う温暖化からゲリラ豪雨による水害、また今後30年以内に80%以上の確率で起こると言われている南海トラフ巨大地震は、西脇市で震度5強の被害が想定されるなど、大きな災害の危険性が高まっています。

津万地区でも「今、そこにある命を救うために」、「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を持って、地域の人々が協力し合って災害に立ち向かい、発災初期に、救助活動や消火活動を行うことが重要です。そのためには、普段から顔の見える関係を大切にし、実際の災害に立ち向かうための様々な防災訓練が必要です。

私たち消防団も地域住民の皆さんや自主防災組織との連携を強化することが大切だと考えています。西脇市消防団第二分団は、津万地区の安心と安全を守る消防団の人員を確保するため、団員

の勧誘や負担軽減に取り組んでいます。

地域の皆さんには、消防団の活動や現状をご理解いただき、ご協力をよろしく願います。

津万地区の人口・世帯数
(9月1日現在)

人口 6月1日比
男 2,069人(↑6)
女 2,232人(↓5)
合計 4,301人(↑1)

世帯数 6月1日比
2,142 (↓2)



消防ポンプ自動車の部 優勝 下戸田部



第7回 秋こいフェスティバル

2025.9.6



まだまだ厳しい暑さの続く中での開催でしたが、スタートの合図とともに屋台にはたくさんの方が並びました。盆踊りでは軽快なリズムに乗って、大人も子どもも楽しく踊りました。



まちづくり講演会 7月5日

講師:丹波ひとまち支援機構代表理事の戸田幸典さん
 テーマ:「地域の大きな変化をふまえた、みんなで進める地域づくり」



参加者の感想として「町の運営には対話する場を多く持ち、皆が参加している意識が大切」や「人口減少はあきらめていたが、自治協の設立理念を思い出し、出来ることをやろうという気になった。」など、前向きな意見が寄せられました。

まちづくりワークショップ 8月2日・9月13日・10月25日

「支えあうしくみ」をつくろう！ 【3回シリーズ】

まちづくり講演会を受け、さらに議論を深めるため、ワークショップを行っています。
 第1回目は、人材不足を補うため「参加を広げて取り組む(継続する)べき活動」を洗い出しました。結果、①町の草刈り作業、②地域防災活動、③あじさい園の維持管理、④秋こいフェスティバルの4項目について、参加しやすい仕組みやプログラムを具体化することになりました。
 兵庫県の補助金を活用し、行動できるよう検討していきます。



高齢者に暑中見舞いの絵手紙をお届け

●絵手紙教室 7月20日
 今年のテーマは、「昭和百年の夏、素足に下駄でルンルン」



和紙を切り取って鼻緒を作り、足のつめをおしゃれにネイルしました。

●メッセージ記入 8月2日

ふくし健康部会のメンバーが中心になって、表にメッセージを書き、民生児童委員さんを通じて、地域の高齢者の方々に届けました。



クリーン作戦 8月24日

日本のへそ西脇夏まつりの花火。今年は市政20周年を記念し、盛大に3000発が打ち上げられました。
 翌朝早朝より、くらし安心部会員と役員18人が花火の残骸を拾いました。大勢の人がうっとりとした見上げた花火。感謝を込めてクリーン作戦に汗を流しました。



まちづくり視察研修 9月9日

視察研修に、23名が参加しました。
 兵庫県警本部では、通信指令室を見せていただきました。兵庫県の110番通報をすべて処理していると説明を受け、皆さんから驚きの声が上がりました。



また、理化学研究所では、スーパーコンピューター「富岳」を見学。天気予報や感染症研究など私たちの生活の様々な場面で活躍していることを知りました。



夏休み子ども企画

●夏休みの宿題をしよう!
 7月26・27日/8月2・3日
 朝9時からみっちり3時間、それぞれの課題に取り組みました。



●夏休み親子クッキング 8月24日
 手作りピザに挑戦!

ふわふわもちもちな手作り生地、好みの具材をのせると、自分だけのオリジナルピザの出来上がり。





みんなの家「あじさい」

10月～12月の事業予定



10月
5日
(日)

サツマイモの収穫

9:30～11:00

「活き生きファーム」で育てたサツマイモを収穫します。
*参加費：300円



11月
30日
(日)

ハイキング「一万歩歩こう！」

9:00集合(みんなの家あじさい)

*コーヒーとお菓子付き(実費)
*雨天中止



10月
26日
(日)

楽しい俳句教室

9:30～12:00

初心者でもOK! 講師：岸本悦子さん
*参加費：無料



12月
14日
(日)

子どもの集い クリスマス会

9:30～11:30

*サンタのカード・シュークリームツリーを作ろう!
*参加費：一人200円

11月
8日
(土)

子どもの集い

10:00～11:30

サツマイモのおやつを作ろう!
*参加費：300円



12月
27日
(土)

お正月の生け花

10:00～11:30

講師：高瀬佳代子さん
*材料費：3000円程度



11月
15日
(土)

絵手紙教室

9:30～12:00

クリスマスの絵手紙 講師：稲垣菊江さん
*一人暮らしの高齢者の方へのクリスマスカード作りも兼ねています。
*参加費：無料

○参加ご希望の方は、みんなの家「あじさい」まで申し込んでください。
(☎38-8220 FAX27-7575)

○QRコードからの申し込みもできます。



上野・下戸田いきいき人権交流会

とき 10月19日(日) 10:00～

ところ 上野会館

フリーマーケット(ポップコーン、お菓子釣りなど出店)

津万の里さわやか交流祭

とき 11月2日(日) 10:00～

ところ 大野隣保館

フリーマーケット(ポップコーン、お菓子釣りなど出店)

都麻乃郷あじさい園

閉園後の作業を実施



今年のあじさい園開園期間中の入園者は、約11,000人。後半の暑さが原因か、昨年より減少しましたが、訪れた方は、色とりどりのあじさいを堪能されました。

7月6日は閉園作業、11日はあじさいクラブによる挿し木作業、12日と19日は花落とし作業と炎暑の中、多くのボランティアが活躍しました。



来年も
ご期待ください

都麻乃郷あじさい園



来年もきれいな花を
咲かせるための大事な作業です
チヨキ



来年も
かんぱりましょう
お

※写真は西脇市公式Instagramよりお借りしました。

津万地区自治協議会 みんなの家「あじさい」

〒677-0024 西脇市嶋317番地

TEL 38-8220 FAX 27-7575

E-mail ajisainoie@xg8.so-net.ne.jp

まちづくりの活動をフェイスブック・Instagramで配信しています。

